

外部評価軽減要件確認票

事業所番号	2391200264
事業所名	グループホームみんなのざいしょ

【重点項目への取組状況】

重点項目①	事業所と地域とのつきあい（外部評価項目：2） 地域の清掃活動等の行事に参加し、ホームでは地域住民との交流会を開催して相互交流を図っている。利用者の中には、地域の美容室に通ったり、スーパーに買い物に出かける方もおられ、利用者の状態を理解した協力が得られている。地域との交流はますます深まっている。	評価 ○
重点項目②	運営推進会議を活かした取組み（外部評価項目：3） 年3回は地域にある法人4事業所合同で開催し、広く意見交換を実施している。地域からは多数の参加があり、ホームの報告、相談にとどまらず、様々な内容で話し合っている。参加者からはホーム支援の意見を多くいただき、運営に反映させている。	評価 ○
重点項目③	市町村との連携（外部評価項目：4） 地域包括職員の運営推進会議参加があり、行政主催の行事の紹介を受けている。市の担当部署とはいつでも報告や相談ができる関係を築いている。管理者は市のグループホーム連絡会に参加し、協働を図っている。	評価 ○
重点項目④	運営に関する利用者、家族等意見の反映（外部評価項目：6） 主に家族の来訪時に意見の聞き取りを行う他、利用者アンケートや家族アンケートも実施している。ホームの様子を伝える便りに加え、個別の目標や様子等を情報提供し、意見を出しやすい環境づくりに努めている。	評価 ○
重点項目⑤	その他軽減措置要件	評価
	○「自己評価及び外部評価」及び「目標達成計画」を市町村に提出している。	○
	○運営推進会議が、過去1年間に6回以上開催されている。	○
	○運営推進会議に市町村職員等が必ず出席している。	○
総合評価		○

1. 外部評価軽減要件

- ① 別紙4の「1 自己評価及び外部評価」及び「2 目標達成計画」を市町村に提出していること。
- ② 運営推進会議が、過去1年間に6回以上開催されていること。
- ③ 運営推進会議に、事業所の存する市町村職員又は地域包括支援センターの職員が必ず出席していること。
- ④ 別紙4の「1 自己評価及び外部評価」のうち、外部評価項目の2、3、4、6の実践状況（外部評価）が適切であること。

2. 外部評価軽減要件④における県の考え方について

外部評価項目	確認事項
2. 事業所と地域のつきあい	(例示) ① 自治会、老人クラブ、婦人会、子ども会、保育園、幼稚園、小学校、消防団などの地域に密着した団体との交流会を実施している。 ② 地域住民を対象とした講習会を開催若しくはその講習会の講師を派遣し、認知症への理解を深めてもらう活動を行っている。
3. 運営推進会議を活かした取組み	(例示) ① 運営基準第85条の規定どおりに運用されている。 ② 運営推進会議で出された意見等について、実現に向けた取組みを行っている。
4. 市町村との連携	(例示) ① 運営推進会議以外に定期的な情報交換等を行っている。 ② 市町村主催のイベント、又は、介護関係の講習会等に参画している。
6. 運営に関する利用者、家族等意見の反映	(例示) ① 家族会を定期的（年2回以上）に開催している。 ② 利用者若しくは家族の苦情、要望等を施設として受け止める仕組みがあり、その改善等に努めている。 ③ 家族向けのホーム便り等が定期的（年2回以上）に発行されている。

【過去の軽減要件確認状況】

実施年度	21年度	22年度	23年度	24年度	25年度	26年度	27年度	28年度	29年度	30年度	31年度
総合評価	-	×	○	○	○	○	×	○	○	○	